

テーマ 郷土への愛着・参画意識を高める「ふるさと教育」

目標 郷土島原への愛着が深く、参画意識が高い生徒の育成

育成したい資質・能力

- 郷土愛・郷土理解
- 地域社会への参画意識
- 情報収集・表現能力

外部連携機関
(行政機関・事業所)

- 島原城薪能振興会
- 長崎県庁産業労働部若者定着課

連携
協働

長崎県立島原高等学校定時制
(普通科1・2・3・4年、生徒数12名)

ふるさと教育校内委員会
〔委員長〕校長、〔副委員長〕教頭
教務主任、進路指導主任、ICT推進委員

<主な取組>

- 講演会
 - (1) 地域で活躍している講師を招いての人生の達人セミナー
 - (2) 県若者定着課や地元企業から講師を招いての進路講話
- 総合的な探求の時間での課題研究
 - (1) 地元企業調べ
 - (2) アルバイト先の地域貢献について学ぶ
- 研究成果の発表
 - (1) 研究発表(令和4年7・10月)
 - (2) 研究の振り返り
- ボランティア活動
 - (1) 島原城薪能

成果指標

(1) 郷土への愛着や理解が深まった生徒の割合	目標 80%
(2) 地元就職して、地域社会に貢献したいと感じた生徒の割合	目標 70%

地域社会(保護者を含む住民、産業、文化、歴史等)